ミステリー問診　患者用シナリオカード①



【あなたの設定】 目は開けておくこと!
- 名前と生年月日：あなたの名前そのまま、1996年生まれで月日はあなたの誕生日をそのまま
- 基本情報：30歳であなたの性別に合わせて答える、会社員で独身
- 体温測定の結果：38.2℃と看護者に伝える

【あなたの非言語的な演技】
- 看護者に聞かれたら、2～3秒「ぼーっ」としてから、ゆっくり答える
- とにかく元気がなく、だるそうにする、全体的に生返事が多く、生気が乏しい感じで
- 時々、お腹(へその上あたり)に手を当てて、痛そうに身体を縮こませる
- 口の中がカラカラで、唇もカサカサ、時々唇をなめる仕草をする

ここには、この患者に何が起きているのか判断するために必要な主症状や随伴症状があります。そのため、これ以外の質問があった場合は、自由に返答してもらって大丈夫です。返答に困る場合は、「ちょっとわかりません」と伝えてください。

【セリフのルール】
- 氏名と生年月日を確認されたらこんな感じで。今日の日付や場所を確認されたら、正確に答えてよいが、考えて答える
  「…(2～3秒沈黙)…あ、はい。〇〇です。」「…(2～3秒沈黙)…えーっと、1996年……(間をおいて)〇月〇日です」
  「…(2～3秒沈黙)…うーん、11月2日かな。なんだか頭がボーっとしてて…」

- 最初に自分から話してもよい内容、もしくは、今日はどうしましたか?と聞かれたらこんな感じで
  「今朝から身体が熱っぽくて、だるいんです…」

- 看護者から質問されたら、間を置きながらこう答えてください
  Qいつから熱がありますか?→「今朝、起きたときから急に体が熱くて…昨日までは普通でした」
  Qお腹は痛いですか?便はでていますか?→「実は、朝からお腹がゴロゴロして、下痢は3回しています、水みたいな便です」
  Q何か思い当たる食べ物はありますか?→「昨日の昼、ランチへ行って生ガキを食べました。関係ありますか?」
  Q水分や食事はとれていますか?
  →「朝から何も食べていません。水を飲もうとすると、ちょっと吐き気がするので。昨日の夜から水分はほとんどとれていないです。喉はカラカラです」

ミステリー問診　患者用シナリオカード②



【あなたの設定】 目は開けておくこと!
- 名前と生年月日：あなたの名前そのまま、2006年生まれで月日はあなたの誕生日をそのまま
- 基本情報：20歳であなたの性別に合わせて、学生
- 体温測定の結果：37.8℃と看護者に伝える

【あなたの非言語的な演技】
- 頭がズキズキ痛くて、時間の感覚が少し混乱している。時間の質問をされたら、「あれ？」と首をかしげて、思い出せない様子を演じる
- 身体がゾクゾクして寒いので、両腕を抱え込んでガタガタ震える。体温測定中も震える
- つばを飲み込こんで、うっと痛そうな顔をする

ここには、この患者に何が起きているのか判断するために必要な主症状や随伴症状があります。そのため、これ以外の質問があった場合は、自由に返答してもらって大丈夫です。返答に困る場合は、「ちょっとわかりません」と伝えてください。

【セリフのルール】
- 氏名と生年月日を確認されたらこんな感じで。今日の日付や場所を確認されたら、間違えてしまう
  「…(2～3秒沈黙)…あ、はい。〇〇です。」「…(2～3秒沈黙)…2006年……(間をおいて)〇月〇日です」
  「…えーっと、昨日は休みだから、…3日？あれ？今日って何曜日でしたっけ？」
  「…(頭をおさえながら)とにかく頭が痛くて。ここは…(一瞬迷った感じで)病院ですよね？なんだか自分の家にいる感じと勘違いしました」

- 最初に自分から話してもよい内容、もしくは、今日はどうしましたか？と聞かれたらこんな感じで
  「なんだか体がものすごくゾクゾクして、寒くてだるいです」

- 看護者から質問されたら、こう答えてください
  Qいつから熱がありますか？→「今朝ですね…。熱があるのにすごく寒いです」
  Q寒気についての質問があったら→「とにかく今、ものすごく寒いです…毛布が欲しいです。」
  Q他に辛いとこを聞かれたら→「喉がすっごく痛くて。つばを飲み込むのも辛いです」「頭が割れるように痛いです」
  Q水分や食事はとれていますか？→「昨日の夜から喉が痛くて、食欲もなかったので、ヨーグルトを食べて寝ました」
  Q周りに体調が悪い人はいますか？→「おとといから同居している姉がインフルエンザで寝込んでいます」